

第 127 回エフエム熱海湯河原 番組審議委員会 議事録

- 1 開催日時 令和 5 年 3 月 16 日（木）午後 1 時 30 分
- 2 場 所 熱海市中央公民館（いきいきプラザ）5 階 第 1 会議室
（熱海市中央町 1-25）
- 3 委員総数 10 名、出席委員数 8 名、欠席委員数 2 名
出席委員：深田真弓、小原健、川口正樹、山田碩斗、高橋祐介、宮下睦史、
石田浩二（代理:久能木孝一）、さいとう眞由美（感想提出）
欠席委員：舘石晃一、本田智大
放送局側出席者：山崎浩一、金井周平
- 4 前回審議番組の経過 開催通知に議事録を添付した
- 5 議事 番組へのご意見
◆対象番組：『元気な熱海を創る大放送 !!』
 - ・放送日程：毎月第 3 木曜日 14 時 00 分～（30 分録音番組）
 - ・令和 5 年 2 月 16 日放送分

○委員からの意見

- ・地域の議員が熱海市の中の問題について分かりやすく説明しているのが良いと思う。
- ・その時々的情勢などが全部分かるわけではないが、また聞いてみようかなと感じた。
- ・熱海の問題に対してどのくらいの人が聞いているのか興味があるので聴取率も気になる。
- ・一般の方がゲストで出演する回もあるのか？

《局からの回答》

⇒わたなべ周衆議院議員、橋本一実熱海市議会議員がメイン MC でアシスタントに綱島パーソナリティーが担当する形が基本で、今回は渡辺周事務所の秘書がゲスト。一般のゲスト出演はあまりありません。

- ・たまには熱海や湯河原地域の方がゲストで出演するような回があっても良いのでは。
- ・行政からの情報だと広報あたみ等に載っている内容を一方的にしゃべる形だが、今回のように子育て、学校の問題など具体的に話をしてもらうのは一般の方には聞きやすいと思う。
- ・行政の方も議員の方も、こういう課題を持ついるというのが、自然と皆さんに伝わりやすい企画なのかなと思う。
- ・熱海を元気に、というのは毎回、同じテーマなのか？

《局からの回答》

⇒番組自体のテーマがそういう形になってます。その中で今月は何を議題にするかというのをその時の情勢により決める形です。

- ・熱海の話が中心になるのは当然で、リスナーも聞きたいと思っていることのひとつだが、国会議員が出ているので、国の課題とか、観光地にどういう影響を与えるかというようなお話も聞きたい方もいると思う。
- ・それぞれの議員の考えというのは、例えば議会広報を見れば分かるかもしれないが、ちょっと堅いので、ラジオで生の声でしゃべってもらくと、臨場感というか、もうちょっと柔らかく伝わるので、非常に分かりやすかった。
- ・トークの中に、気軽に事務所に寄ってくださいよというような話もあったが、なかなか一般の方が行くというのがハードルが高い。それぞれの議員さんの報告会に行くというのも中々行きづらい部分もあるので、地元で困ってる事をメールで投稿してもらって、それについて議論していただくというのも面白いのかなと思う。
- ・国会議員と市議会議員のトーク番組というところで、ある程度俯瞰的な立場から話をしていくところが面白いと思った。
- ・熱海に住んでいる方からのミクロな視点で生活に寄り添った小さな問題についてディスカッション、トークしていく番組になるとより面白いと思う。
- ・オープニングのガッチャマンの曲と、本編のトーク内容のキャップがすごいと感じた。
- ・少子化の話、熱海高校の部活の話とか、本当にローカルなところまで、その議員の方の考え方とか、市民として聞く機会が少ないと思うので、ラジオで話を聞けるのは良い機会だと思う。
- ・自分も子供が受験生で、より身近な話だったのでじっくり聞かせてもらった。討論した内容が結果につながれば良いと思った。
- ・30分とコンパクトで、身近な話でない方が聴いても、自分の時代とは違って私立の無償化とか抱えている問題があるということがわかってもらえる。解決にはまだまだかかると思うが、その取り掛かりとして良い番組と思った。

・議員さんが出ている番組はこの番組だけか？

《局からの回答》

⇒以前はありましたが現在はこの番組だけです。

・4月の放送は選挙期間中だが番組は放送できないのか？

《局からの回答》

⇒選挙期間中に放送するのは問題ないが、選挙運動になる内容の話は出来ない。

・衆議院議員、市議会議員ならではの視点での話が聞けて良い。

・政治に興味のある人、無い人も聞きやすい。

・一般市民と政治家は、なかなか接点を持たないことが多いと思うがFM放送という公共放送のリスナーとして意見を届けることも出来るのが有意義だと思う。

・収録番組ということで冒頭の天気の話は、ずれがあるのではないか？と思った。

6 その他参考となる事項

番組審議委員会の開催日を委員に諮ったところ、

次回は、令和5年5月18日（木）に湯河原町内で開催することになった。